

# 学校共催 ウォークラリー

〈令和7年5月15日(木)〉

## 【目的】

学校では体験することが難しい学習プログラムを企画・提案し、児童・生徒に多様な学習機会を提供するとともに、野外活動センターの新規体験プログラムの開発を目的として実施する。

## 【共催】

広島市立亀山南小学校 5年生 61人

## 【プログラム内容】

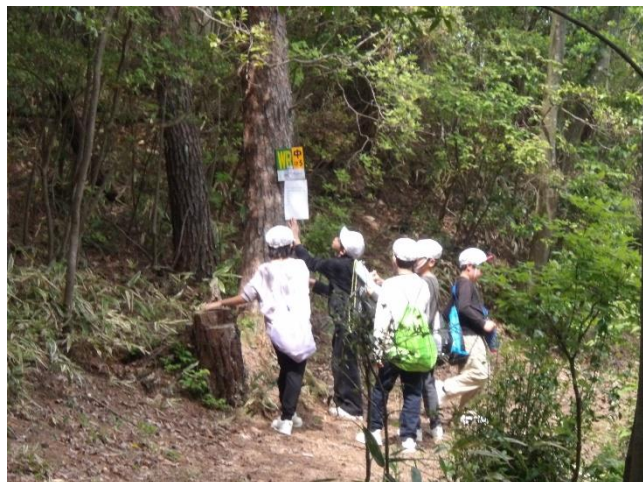
13:00 競技説明 13:30 ウォークラリー 15:15 ふりかえり

## 「競技説明」



ウォークラリーのルールやグループで大切にしてほしいことを確認しました。スタートの掛け声は、班ごとに決めました。

## 「ウォークラリー」



コース図を見ながら、ルートを選択しました。チェックポイントの問題を解きながら、ゴールを目指しました。チェックポイントは、センターが準備した問題と学校独自の問題を組み合わせました。

## 「ふりかえり」



チェックポイントの答えを確認しました。また、どんな場面で班の協力が求められたのかについて補足説明をしました。

## こどもたちの様子

- ▷チェックポイントを通過する際に、班のメンバーで意見交換をしたり、自分たちの意見をすり合わせたりして意思決定をしていました。
- ▷ゴールの際に時間得点を考慮し、ゴール手前で時間調整をする班やCPの漢字問題をじっくりみんなで考える班など、時間の得点を意識している班をたくさん見ることができました。
- ▷CPには、先生に関する問題や記述だけでなく、展望台から大声で声を出し、遠く離れた校長先生に合格をもらうことや笑顔でゴールすることが書いてあり、子どもたちの楽しい顔をたくさん見ることができました。
- ▷予定のコースから大きく外れてしまう班もありましたが、最後まであきらめることなく、全員でゴールを目指し笑顔でゴールしました。